

事業区分	文化芸術事業		鑑賞事業	
事業名	倉吉未来中心開館10周年記念事業 ドラゴンクエスト スペシャルコンサート倉吉公演			
目的・内容	知名度の高い国民的テレビゲーム「ドラゴンクエスト」シリーズの名曲の数々をプロオーケストラの演奏で楽しむコンサートを開催することで、オーケストラ音楽の入門編として、クラシックコンサートに馴染みのない層を取り込み、新たな鑑賞者の拡大を図る。			
開催日時	平成23年5月7日(土) 開演14:00			
会場	倉吉未来中心 大ホール			
入場料 (友の会・団体)	大人 4,500円 (4,000円)	中・高校生 2,000円	小学生 1,000円	
集客状況	入場者数 1,215名	設定席数 1,503席	集客率 80%	
事業費状況	予算額	収入 4,652,000円	支出 7,667,000円	収支比率 60%
	決算額	収入 4,639,500円	支出 7,559,225円	収支比率 61%
来場者アンケート (主なもの) 回答者数 364名	<ul style="list-style-type: none"> ・とても感動しました。やっぱり生で聴く音楽はいいものですね。全身に鳥肌が立ちました。 ・ゲーム版とフルオーケストラの対比ができた。迫力が違った。 ・ゲーム音楽だけだと馴染みのある曲ばかりで聴きやすかった。ゲーム音でしか聴いたことのない曲が、オーケストラでここまで変わることがよくわかった。音の深みとかアレンジとか、オーケストラはやっぱりすごい。 ・小中学生のころの一番楽しかった時代を思い出しました。 ・ゲームはしないけれど、とても楽しい音楽で大変満足です。 ・どうしようもないことかもしれませんが、コンサートが始まり、話をする子どもやそれを注意しない家族。コンサートを台無しにしてくれていました。難しいことですが、このようなことがないようにと思います。 ・CDやグッズ販売の列の整理をもう少ししてほしい。 			
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入場者数、収支比率は目標を達成し、初めての来場者49%、公演の満足率95%と、非常に高い実績を得ることができた。 ・テーマが絞られた公演であったせいか他の公演と比べて男性鑑賞者が多かった上、40歳代以下の入場率が90%あり、男性鑑賞者及び若い世代の鑑賞人口の拡大を図ることができた。 <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集客と収支がアンバランスなため、バランスを考慮しつつ、事業の選定、料金設定、広報をする必要がある。 ・子どもとその家族の鑑賞マナーの悪さを指摘する声があった。 			
2次評価 (財団評議員)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラシックのコンサートでは空白の年代層を取り込めたことは価値があり、何らかの形で今後につながると思う。 ・今回は広報の取り組みと相まって年代、ジャンル、鑑賞者の趣が一致したように見える。来場者にとって良質なオーケストラの響きを堪能できたのが大変良かった。このような鑑賞機会があったことでクラシック音楽入門の役割が果たされ趣味の世界の拡がりにもつながっていくと思われる。 <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50歳代以上の鑑賞者が少なかったのは演目の性質からやむを得ないかもしれない。 			
今後の対応、 取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・集客と収支がアンバランスな事業は、企画事業選定時に事業の収支と実施意義をより明確にして選定を行う。加えて、実施結果を業績評価で検証する。 ・当面は鑑賞マナーガイドを全公演で配布、表示板の設置、スタッフのプレート表示及び声掛け、開演前・休憩時のアナウンスを行い、鑑賞マナー向上に努める。また、注意する際はスタッフが対応する旨を鑑賞マナーガイドに記載する。 			